

## 連携自治体紹介シート兼ワーケーション体験プログラムシート

自治体名	和歌山県西牟婁郡白浜町②
自治体の概要 主な特色 PR ポイント	<p>和歌山県の南西部（紀南地方）にある人口約 20,000 人の町で、年平均気温 16.8℃と温暖な気候です。</p> <p>白浜町の歴史は古く、日本の三古湯に数えられており、飛鳥・奈良朝の時代から多くの宮人たちが来泉された 1350 年余の歴史を持つ温泉リゾート地です。</p> <p>観光客数は年間約 300 万人以上で、年間約 10 万人の外国人が訪れています。内訳としては、台湾、香港、中国、韓国などの東アジアが中心です。</p> <p>町内には県内唯一の飛行場である「南紀白浜空港」があり、一日 3 便（朝、昼、夕）が羽田空港間を約 60 分で結んでいます。アドベンチャーワールドやエネルギーランドといったテーマパークや、真っ白な砂浜が特徴的な白良浜、三段壁や円月島といった観光名所、宿泊施設等が空港から 10 分圏内にまとまっていることも特徴です。</p> <p>全国で最も早くワーケーションに取り組み始めたのが白浜町です。以前から IT 企業の誘致に取り組んでいたことがワーケーション事業に繋がりました。各ホテルのワークスペースを利用した個人型のワーケーションや、サテライトオフィスを借り上げての中人数のワーケーションまで幅広く対応が可能です。</p> <p>非日常での活動を通した体験の中で、一人ひとりが自分自身と向き合っていただき、新たな自分と出会う場や、新たな気づきや学びを得る場になればと考えています。</p>
アクセス方法 (参考経路)	<p>①航空：羽田空港から南紀白浜空港（日本航空） 約 70 分</p> <p>②鉄道：新大阪駅から白浜駅（JR 特急くろしお） 約 2 時間半</p>
主な地域課題	<p>白浜町の主な課題は下記の 3 つです。</p> <p>①人口減少</p> <p>白浜町では急速な人口減少が進んでおり、観光・インバウンドの活性化に加えて関係人口の創出や移住定住、地域 DX による社会課題解決など、人口減少対策が必要です。</p> <p>②観光需要の偏差</p> <p>年間 300 万人以上が来訪するリゾート地ですが、観光需要が夏もしくは週末に大きく偏っていて、夏以外の季節や平日の施設稼働率が高くなく、オフピークの底上げが課題になっています。</p> <p>③消費単価の低さ</p> <p>白良浜や温泉など魅力的な自然資源が多い一方で、有料でのご当地体験コンテンツが限定的で消費単価が低い傾向にあり、地域として稼ぐポテンシャルが十分に発揮できていない状況です。</p>
受入時期	応相談

## 連携自治体紹介シート兼ワーケーション体験プログラムシート

### ① 町に進出している IT 関連企業との意見交換会及び移住者（二拠点居住者）との交流会

現在、町には県外より 17 社の IT 関連企業が進出しています。IT 企業を訪問し、進出目的や進出後の体験談などの意見交換会を実施します。また、移住者のほか、増加傾向にある二拠点居住者との交流会も実施します。

（意見交換会：無料、交流会：実費）



### ② 自治体職員とのディスカッション

町が取り組んでいるワーケーションの推進や企業誘致の考え方のほか、町が直面している「人材不足」「公共交通不足」等の課題について、職員とディスカッションします。

（無料）

### ③ 日置川や田辺湾での自然体験

紀伊半島最後の清流とも呼ばれている「日置川」や田辺湾随一のパワースポット「神島」を周遊するカヌー体験を通じて、日頃の疲れをリフレッシュしていただきます。

（体験料：6,000 円/人～）

### ④ 熊野古道の散策（道普請体験）

町内や近隣自治体を通る熊野古道で道普請（道の維持・修繕作業）を体験していただきます。普段、車や人が通らないような場所に足を踏み入れ、自然の中で過ごすことで、心身ともに癒されるとともに、地域活動や環境保護にも貢献できます。

（無料）

### ⑤ アドベンチャーワールド内の体験

ジャイアントパンダの飼育で有名なアドベンチャーワールドで、施設が取り組む Smile 循環モデルを学び、動物とのふれあい体験やバックヤードツアー等も行うことができます。

（体験料：8,000 円/人～（体験内容により異なります。））

### ⑥ 農業体験

町内や近隣自治体で、農業体験を行っていただきます。梅、柑橘類、レタス、米の収穫等、季節によって体験内容は変わりますが、自然や農家さんとのふれあいを通じて、農業や食物の大切さを実感していただけます。

（体験料：3,000 円/人～）



## ワーケーション プログラム内容

右記のプログラムから、泊数に応じてご希望の内容を組み合わせて実施していただきます。

## 連携自治体紹介シート兼ワーケーション体験プログラムシート

### ⑦ 漁業体験

地域の特産品である「ヒロメ（ひとはめわかめ）」の養殖体験や、生産者との意見交換を行っていただき、海洋環境（生態系のつながり）を学ぶことができます（体験は冬季のみ）。

（体験料：2,000円/人～）

### ⑧ 設備の充実したコワーキングスペース

町内中心地や空港隣接地にコワーキングスペースがあり、リモートワークやミーティングが可能です。個室も完備しており、急なWEB会議等にも対応できます。

（利用料：600円/時間・人～）



主な対象事業者	IT関連事業者
受入上限数	10人（10人を超える場合はご相談ください）
未就学児の子どもの受入	【可・不可】
事業者に期待すること	<ul style="list-style-type: none"><li>・地元企業と連携し、地元企業の事業拡大の一助となっていただけます。</li><li>・体験で感じたことや地域の魅力について発信していただけます。</li><li>・研修等（一時滞在）の候補地として検討していただくこと。</li><li>・地方進出の候補地として検討していただくこと。</li></ul>
留意事項	プログラムの内容によっては、レンタカーを確保していただく必要があります。